

お知らせ

令和6年5月14日
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 小児重症頭部外傷の長期経過
目的 小児重症頭部外傷患者の慢性長期経過について調査し、その経過や特徴を明らかにする。
対象 2001年7月1日から2024年3月31日の間に中部療護センターを退院した患者
方法 対象患者の患者背景と臨床経過、当院で施行した検査結果（採血検査、画像検査、心理検査、生理検査など）を調査し、小児例と成人例を比較し特徴やそれぞれ検査結果との関連性を検討する。
人権擁護 ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
研究代表者 今井直哉（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2001年7月1日から2024年3月31日に中部療護センターに入院された患者様の入院中の経過や、検査結果のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和6年6月30日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾